

発見30周年特別展

ヌマタネズミイルカ

発見と研究とこれから

2015年7月25日～8月31日
ほたる館ロビーにて (沼田町化石体験館向い)



◆オープニング展示解説◆

- ・と き：7月25日13時から
- ・と ころ：ほたる館ロビー
- ・参加費：無料
- ・話し手：田中高寛 (当館学芸員)

問い合わせ先
沼田町化石館
〒078-2202 北海道雨竜郡沼田町南1条2丁目7-49
沼田町第一会 27日 7-49
電話 0164-35-1034

◆特別展のお知らせ◆

沼田の名を冠したヌマタネズミイルカが発見されて30年、研究結果が公表されて15年目です。

当時の懐かしい記録や、当時発掘に関わった方々へのインタビュー、最新の復元画(左ポスター)、研究などを紹介します。



お待ちしております!



沼田町化石体験館は模範のほたる館の向かい
町民の皆さんは無料で入館できます!



7-8月 化石体験館の予定

休館日：7月13日、21日
7月19日19時から プラネタリウム(町民会館)
7月25日から 特別展(ほたる館)
夏休み中は休まず開館します!

沼田町化石館だより 2015年7月 84号
発行/沼田町化石館 編集/田中高寛
〒078-2202 北海道雨竜郡沼田町南1条2丁目7-49
電話/Fax 0164-35-1034
メール/kaseki@guitar.ocn.ne.jp
ホームページ
http://numata-kaseki.sakura.ne.jp/index.shtml

化石館だよりは毎月第二木曜日発行。次回は8月13日です。

沼田の化石が札幌へ大進撃!



進撃するのはヌマタネズミイルカとヌマタカイギュウ

札幌の一等地で沼田の化石が展示されます。センチュリーロイヤルホテルが夏休みに、ロビーで沼田町化石館の標本、ヌマタネズミイルカとヌマタカイギュウを展示します。

8月6日は木村名誉館長を含む当館の学芸員3名が当ホテルで古生物学の講演と体験発掘を行います。それにあわせて、沼田の物産展も実施されます。

沼田町の化石が展示物として当ホテルの目に留まったことは大変な光栄です。北海道最大の都市・札幌で、しかも道外の宿泊客も多いホテルで展示会や講演会を依頼されることは大きなインパクトがあります。夏休みに札幌へお越しの際は、沼田の化石たちの札幌披露をご覧ください!

開催期間：7月18日から8月31日まで
講演会：8月6日は当館学芸員による講演会があります
物産展：8月6-9日
場所：センチュリーロイヤルホテル ロビー(札幌駅すぐ横)

ヌマタネズミイルカの発見者 故・山下茂教諭について

山下茂教諭はヌマタネズミイルカの発見者です。山下教諭の功績をたたえてヌマタネズミイルカの学名 *Numataphocoena yamashitai* には yamashita の名が残っています。学名とは世界で共通して使っている名前です。ここでは山下教諭がどのような人物だったか紹介します。

山下教諭は高校生のころから化石を採集しはじめました。教諭になってからも、生徒を連れて化石産地におもむきました。ヌマタネズミイルカを発見したのも課外実習の最中でした。「空知で化石の先生と言えば山下教諭のことを指す」と新聞記事で紹介されるほど有名で、熱心に化石研究に取り組みました。

山下教諭は温厚な人となりで、長年一緒に働いた同僚も怒ったところを見たことがなかったそうです。酒は飲まず、辛いモノが好きで特に担々麺を好んだそうです。山下教諭の残した資料はどれも丁寧な文字で書かれ、着色もされていることが多く、几帳面だったことが伺えます。地元の化石を教材化することにも熱意を注ぎました。残されたプリントからは、暗記というよりも、むしろ児童・生徒らに理由を考えさせ、おそらく意見を発表や議論してから答えを紹介する姿勢を持っていたと思われる。山下教諭に直接師事された方もいらっしゃると思いますが、授業スタイルを覚えていらっしゃる方はいますか? 情報をお待ちしています。

山下教諭は退職後、沼田町化石館で指導員となりますが、残念なことに64歳で病没されてしまいました。山下教諭が発見し、化石館に収蔵されている化石130点あまり。執筆した研究論文・概説6編、著書1冊。山下教諭は沼田町の化石研究において非常に大きな存在でした。

特別展では山下教諭の業績や、ノートや資料なども展示します。

